

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	環境保全型農業促進補助金	開始 年 度	29年度
団 体 名	たねまき倶楽部	団体等 の状況	☐ 課税事業者 ☒ 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	環境保全型農業直接支払交付金実施要綱（国）、環境保全型農業直接支払交付金実施要綱（国）、 北海道環境保全型農業直接支援対策事業補助金交付要領（道）、函館市補助金等交付規則、函館市 環境保全型農業促進補助金交付要領		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	自然環境の保全に資する農業生産活動を支援するものである。
目 的	（目 的） 環境や生物の多様性保護は国際的共通課題とされており、化学肥料や化学農薬の使用等による環境負荷の軽減を図り、自然環境を維持することが重要となっている。
・ 効果	（効 果） 環境保全型農業を支援することにより、自然環境の保全はもとより、安全で安心な低農薬・無農薬野菜として本市農作物の高付加価値化を図ることができる。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	R4 (決算)	0 []						0 []
	R5 (決算)	0 []						0 []
	R6 (決算)	0 []						0 []
	R7 (決算)	0 []						0 []
	R8 (予算)	0 []						0 []
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	R4 (決算)				0 []			0 []
	R5 (決算)				0 []			0 []
	R6 (決算)				0 []			0 []
	R7 (決算)				0 []			0 []
	R8 (予算)				0 []			0 []

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	環境保全型農業促進補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☐	☐ ☐ ☐	自然環境の保全に資する農業生産活動と その実施を推進する活動を支援するもので あり、公益性は高い。
2	必要性（補助しなければならない事 業であるか）	☒	☐	当該交付金は「農業の有する多面的機能の 発揮の促進に関する法律」に基づき実施する ものである。
3	自主性（自主自立に向け努力してい るか）	☒	☐	面積に応じて国が定めた交付単価を支給し ており、事業費補助でないことから、自主性 は図られている。
4	有効性（他の手法ではなく補助する ことが、施策目的実現に最適か）	☒	☐	自然環境の保全に資する農業生産活動とその実施を 推進する活動に支援を行うことで、環境負荷の軽減を 図ることはもとより、本市農産物の高付加価値化が図 られると考える。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1／2以内 である	☒	面積に応じて国が定めた交付単価を支給す る。
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	環境保全型農業促進補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)
有機JASの認証を受けた圃場を交付対象としている。
(達成状況)
取組面積が昨年度から増加し、実施面積は150aとなっている。 今後、国の単価調整に合わせて、本市から申請者への交付金額を調整する予定。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている ☒	自然環境の保全に資する農業生産活動とその実施を推進する活動、ともに適切になされており、継続することが必要であると判断されるため。
一定の効果をあげている ☐	
効果が疑問である ☐	
その他 ☐	

○今後の方向性

☒ 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 近年補助事業の活用実績は無いものの、自然環境の保全および安心で安全な低農薬・無農薬野菜の生産に資する取組であり、また、補助割合については、国および道の実施要綱に定められた交付単価に基づき事業を実施しているため、現行のまま補助を継続する。 (見直しの時期)
☐ 見直したうえで補助を継続	
☐ 廃止	
☐ その他	
(廃止の理由)	
(廃止の時期)	
(その他の内容)	

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和10年度	☒ 終期到来時に再検討	令和10年度